

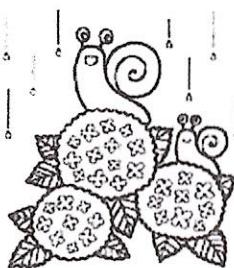


こちら、三中図書館 6月号

市川市立第三中学校図書館 2023.6.1

さわやかな天気の中、体育祭が無事に終わりました。たくさんの練習と準備、当日の頑張り、団結力。充実した一日となりましたね。

6月に入り梅雨の時季となりました。例年は、6/7ごろに梅雨入りし、7/19ごろまで続きます。今年の梅雨は早く始まるという予報です。外に出られない天気の日には、ぜひ本を読んでください。



図書館のお知らせ

- ① 定期刊行物 …4・5月は、最初の注文が遅くなってしまうため入荷が遅れていますが、徐々に入っていますので、図書館をのぞきに来てください。
(子供の科学—4・5月号、アニメージュ—5・6月号、ジュニアエラー—6月号)
- ② Newsweek ニュースウィーク日本版 …主に政治や社会情勢などを扱うアメリカ合衆国の週刊誌です。後藤先生(司書教諭)が、4/4号より寄贈してくださっています。最新のニュースをどうぞ!
【特集】4/4、11—ウクライナ戦争 超分析、4/25—AI ダイエット、5/2・9—日本人が知らない世界のニュース、5/16—世紀の戴冠式、5/23—沈黙する艦隊
- ③ 学級文庫 …5月末にクラスに設置されました。どんな本があるかな?利用してください。
- ④ 新刊本 …課題図書他 20冊が入荷しました。新しい本のコーナーにあります。(右頁参照)

六月の行事とくらし

水無月

- 夏の衣替え(1日) …衣服を夏物にかえる日です。和服は、**単**という裏地の付いていない着物を着るようになります。学校の制服などは、白っぽい夏服にかわります。
- 田植え(6月中旬ぐらい) …苗代で育てたイネの苗を、水田に植えること。田植え機が登場するまでは、数本ずつ束ねた苗をひとつひとつ手で植えていました。田の神様に豊作を祈り、花笠姿の早乙女が田植えする習わしが今も続いています。
- 時の記念日(10日) …時間の大切さを考える日です。日本で初めて時計が作られた日とされる。
- 夏至(21日) …1年のうちで、昼が最も長く、夜が最も短くなる日です。二十四節気の一つ。



菖蒲

5月末~6月が見ごろ

高圓寺(宮久保)

弘法寺(真間)、小岩菖蒲園



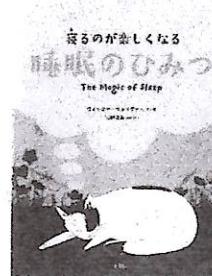
6月4日

虫歯予防デー

新着図書 紹介 ★新刊 第一弾一面白い本を搜しに来てね。



書名	著者	分類	内容
おれになった21人の偉人 なるほどヒストリー	河合敦	281	2024年に発行されるお札の顔は? 偉人たちのエピソード、選ばれたポイントは何?
樋口一葉(火の鳥伝記文庫)	真鍋和子	289	明治時代初めに生まれた女性職業作家。「たけくらべ」
みんなの修学旅行 奈良・大阪	山田邦和	291	事前学習に役立つ。地理・歴史・文化、名所・グルメ
こどもSDGs	秋山宏次郎	333	なぜSDGsが必要なのかがわかる本
東京都高校受験案内 2024年度用	声の教育社	376	東京都・近県(千葉他) 私立・都立高校 受験案内
寝るのが楽しくなる 睡眠のひみつ	ウッドゲート	491	眠りの不思議な世界を探検してみよう! (眠るときの姿勢、こわい夢、海に住む動物の眠り)
未来を変えるロボット図鑑	ブラーほか	548	ロボットの誕生、現代のロボット(コズモ・パロ)など
弱いメンタルに劇的に聞く アスリートの言葉	鈴木楓人	780	スポーツメンタルコーチが教える“逆境”の乗り越え方
へいわってすてきだね	安里有生	911	沖縄の小学1年生が「平和のメッセージ」によせた詩
はじめて出会う短歌 100	千葉聰	911	「万葉集」から現代短歌までの名歌を解説しました。
ソノリティーはじめのうたー	佐藤いつ子	913	吹奏楽部というだけで合唱コンクールの指揮者をまかされてしまった早紀。内気な彼女の成長&アクシデント。
わたしの心のなか	ドレイバー	933	メロディは脳性麻痺の11才の女の子。身体はほとんど動かせないし、言葉を発することはできないけれど、心と知性は年齢に伴い成長している。障害者が生きる現実の厳しさ。
うまれことば、しぬことば	酒井順子	914	陰キャ、ばえなどの言葉は、なぜ生まれ消えていくのか?
未来をつくる! 日本の産業	産業学会	602	最新のデータ。調べ学習で使ってください。
① 農業 上 ② 農業 下 ③ 水産業・林業 ④ 軽工業 ⑤ 重化学工業・エネルギー産業 ⑥ 貿易・運輸業 ⑦ 情報通信業・流通業・医療と福祉・観光業			



コンクール情報 <千葉県課題図書 (令和5年度・第47回) > 中学校

- 「この空のずっとずっと向こう」(鳴海風)、「シリアルからきたバレリーナ」(キャサリン・ブルートン)
- 「光をくれた犬たち 盲導犬の一生」(今西紀子)、「ひみつの犬」(岩瀬成子)
- 「文豪中学生日記」(小手鞠るい)、「水辺のワンダー～世界を旅して未来を考えた～」(橋本淳司)